

# 発達性読み書き障害 臨床と研究の最前線 第2弾 開催要項

## 1. 目的

北海道では発達性読み書き障害の理解が十分でなく、評価方法や科学的根拠に基づく効果的な訓練方法が十分認知されていない現状にあります。昨年度、発達性読み書き障害に関する臨床及び研究の第一人者である宇野彰先生、後藤多可志先生による初の旭川講演を実施し、大好評をいただきました。本研修では、両先生に今年もお越しいただき、さらにパワーアップした第2弾を開催致します。

昨年同様に、発達性読み書き障害の背景にある認知機能をしっかり学ぶ時間を設けるとともに、今年は、昨年の受講後のアンケートでリクエストの多かった、[改訂版標準読み書きスクリーニング検査 \(STRAW-R\)](#) を用いた支援方法や就学前に気をつけたいこと、ICT の活用方法に焦点を当ててご講演いただく予定です。初めて参加される方も、昨年参加される方々にとっても、充実した学びの時間としていただけます。

2. 主催 LD・Dyslexia 発達支援相談室 アイビー（代表 蔦森英史：北海道教育大学旭川校）
3. 後援（予定）北海道特別支援教育学会、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、旭川市教育委員会  
北海道教育大学
4. 期日 2026年7月11日（土） 11:00~16:15（受付・開場 10:30~）
5. 参加費 5,000 円（Peatix による事前申込制）
6. 会場 旭川市大雪クリスタルホール 音楽堂（旭川市神楽3条通7丁目）  
\*備え付けの駐車場（無料）があります。

## 7. プログラム

- 11:00-11:05 開会の挨拶・講師のご紹介
- 11:05-12:10 宇野 彰 先生 発達性ディスレクシアとは（概要と就学前に気をつけること）
- 12:10-12:50 休憩
- 12:50-13:30 後藤 多可志 先生 発達性ディスレクシアに関わる視覚情報処理とは
- 13:30-14:20 宇野 彰 先生 標準読み書きスクリーニング検査 (STRAW-R) の紹介と支援への活用
- 14:20-14:50 後藤 多可志 先生 ICT 活用の実際（読めない・書けない時に何をどう使うの?）
- 14:50-15:05 休憩
- 15:05-15:25 蔦森 英史 旭川の現状と宇野先生・後藤先生の研究成果のレビュー
- 15:25-16:10 宇野 彰 先生 読み書き指導の実際と質問への回答
- 16:10-16:15 閉会の挨拶

8. 応募方法 Peatix を使用して、QR コード →→→  
または以下↓のリンクまたはからお申し込みください。  
<https://peatix.com/event/5008185/view>



対面参加は200名程度を上限としています。定員になり次第募集を締め切らせていただきます。  
オンデマンドのみの視聴（7/25～8/2の限定配信）も可能です（こちらは資料を配布できません）。

\*対面参加いただいた方には後日無料でオンデマンド視聴のためのURLをお送りします。

連絡先：lddx.ivy20250228@gmail.com（\*→@） 代表者 蔦森英史（北海道教育大学旭川校）

Xでも研修の情報を発信していきます → [https://x.com/ivy\\_lddx?s=11&t=YYualqCUz3RThYzgpZd7Zw](https://x.com/ivy_lddx?s=11&t=YYualqCUz3RThYzgpZd7Zw)

# 宇野 彰 先生

## 貴重な2年連続来旭決定！

読み書き障害って実際にはどんな症状？

就学前に気をつけることは？

検査結果をどう支援に活かしたら良いのか？



筑波大学元教授。NPO 法人 LD・Dyslexia センター会長。  
発達性ディスレクシア研究会 元理事長。医学博士。言語聴覚士。

著書：「改訂版 標準読み書きスクリーニング検査-STRAW-R」, 「うちの子は字が書けないかと思ったら」  
監修：NHK ドラマ：『宙わたる教室』2024年10月放送. フジテレビ ドラマ：『愛の、がっこう』2025年7月放送.  
コミック：『ファンタジウム』, 『うちの子は字が書けない～発達性読み書き障害の息子がいます』  
出演解説：ハートネット TV 「特集 学習障害のある子どもたち 第1夜 学びを支えるために」2026年4月放送.  
ハートネット TV 「特集 学習障害のある子どもたち 第2夜 お悩み Q & A」2026年4月放送.  
きょうの健康 「見過ごされがちな発達障害『読み書きが苦手 発達性ディスレクシア』」2025, 2026年3月放送.  
論文：Uno, A., Wydell, N.T., Haruhara, N., Kaneko, M., Shinya, N. (2009) Relationship between reading/writing skills and cognitive abilities among Japanese primary-school children: normal readers versus poor readers(dyslexics). *Reading and writing*, 22(7), 755-789.  
著書・論文その他多数



# 後藤 多可志 先生

## 臨床も研究もわかりやすく解説！

読み書きに関わる視覚情報処理機能とは？

読めない・書けない時にどの ICT を使えば良いの？

目白大学 保健医療学部 言語聴覚学科

目白大学大学院 リハビリテーション学研究科 准教授 (博士 (心身障害学))。

発達性ディスレクシア研究会 副理事長、NPO 法人 LD・Dyslexia センター 理事長。言語聴覚士。

著書：後藤 (2026) 発達性ディスレクシア (発達性読み書き障害) を理解する (連載) . 発達教育.  
後藤 (2026) 標準言語発達障害学『言語発達障害学』第4版, 限局性学習症. 医学書院.  
後藤 (2024) クリア言語聴覚療法4「言語発達障害」(編著者), 建帛社.  
論文：後藤, 春原 (2026) 典型発達児群における立方体透視図模写遂行時間の発達の變化.  
健康科学研究, 19, 19-24.  
高橋, 後藤, 春原 (2024) 発達性読み書き障害児群における立方体透視図の模写遂行について-文字の習得に關与する認知機能や読み書きの到達度との關連-. 言語聴覚研究, 21(3), 196-205.  
後藤, 宇野, 春原 (2023) ユニバーサルデザインデジタル教科書体が発達性読み書き障害児群の音読の正確性, 流暢性および読解力に与える影響. 音声言語医学, 64(2), 105-115.

その他多数